

井藤彩

学術論文

関西理学療法学会 2006年

「肩関節屈曲初期に生じる代償動作への運動療法と肩甲骨スタートポジションの重要性」

総合リハビリテーション 2009年

「座標移動分析法が肩甲骨運動プログラム作成に有効であった前鋸筋麻痺の1症例」

学術大会

関西理学療法学会 2006年

「肩関節屈曲初期に生じる代償動作への運動療法と肩甲骨スタートポジションの重要性」

発表

近畿理学療法学会 2007年

「肩関節の運動方向の相違が僧帽筋活動に与える影響」 発表



社会医療法人 岡本病院(財団)

伏見岡本病院